

館山市報

編集と発行 館山市秘書課 館山市北条1.145番地の1 電話館山1501~1507番

昭和36年
12月15日
第117号

(毎月1回発行)

総人口	58,163人
男	27,905人
女	30,258人
世帯数	14,762世帯
出生	87人
死亡	87人
結婚	52件
離婚	11件
死別	11件

三百万円が灰(年平均)

毎年おきる火事の損害

いよいよ今年も寒い冬の訪れとともに火災シーズンがやってきました。どの家庭でも火を使う機会が多くなります。まして年末になると、なにかと忙しくなり火災に対する注意がなげかりがちになります。寒い冬空に家も家財も焼けてしまつたら、働く職場がなくなつてしまつたら、という悲劇をなくするために、電気器具はもちろん炊事場や火気に近い天井、壁、ストロープ、煙突などをもう一度防火の自己診断をいたしましょう。

最近六か年間(昭和30年から35年まで)の火災損害状況は、発生件数二百十四件(うち建物百三十三件、山林原野四十一件、その他三十七件)で、合計損害額は二千三百三十九万四千円になつており、全焼世帯が二十二世帯になつています。

出火原因 火災の原因を調べてみると、①たき火、弄火、芝草、こたつ、こんろ、火鉢、かまど、風呂場、危険物引火、煙草、②灰の頭になつています。小さなたき火や芝草が、よつとの油断から、市内の全消防が出動するような火事になつたり、こたつや風呂場の火から家が全焼してしまつた例が、この出火原因の順になつてあらわれてきておりまして、次に多い危険物引火による発生に石油コンロがあります。この場合の原因は④熱燗筒のシンが出しすぎたために油が溢れ、⑤移つた⑥火を消さないで石油を入れたために引火したなど不注意によるものが大半です。ご承知のように石油の火は、水をかけると逆に火勢がひろがります。

石油の火の消火には①砂をかける②油脂用消火剤散布(消火器に入つていゝものが多い)③ぬれ毛布をかける(毛布で覆つてから水をかけてもよい)など効果のある方法です。

いづれにしても火事は不注意によつて起ることになります。取扱いには十分注意すると同時に、出火した場合は一瞬でも早く「一九番」に連絡をいたしましょう。



消防車購入
西町の第十四分団(見物香、塩見、浜田、早物)では、九十三万円(地元負担四十六万円)で、小型動力ポンプ積載の小型消防四輪車を購入しました。この消防車は、マツダB千五百、六十馬力のものに消防車として改造したものです。

上須賀地区に貯水池が完成

工費三十九万円で上須賀地区(館山二〇番地先)に、四十立方メートル(二二〇石入)の貯水池が完成いたしました。この管理は同地の第十一分団(福島信次郎団長)が行ないます。



柏崎が沼番地に改称された戸籍の地名

いままで本籍が「柏崎」となつて居る方は昭和37年1月1日から戸籍簿の土地台帳の表示と一致させるため、同時に住民票もすべてそのように訂正されます。

各家庭で必ず門標を

23日まで

年賀状は年ごとにふえており、三十四年には十億、三十五年は十億七千万通にのぼつています。これらから推定しますと今年はおそらく十一億通に達するのではないかと考えられます。郵便物が遅れないようにするため次のように呼びかけますのでご協力下さい。

○年末の小包は十五日頃までに、年賀状は二十三日頃までに出して下さい。

○あて名は府県名、市区町村名、番地をくわしく書き、年賀状をまとめて出すときはひとりで十文字にたばねて下さい。

戸締りする手で火の始末も必ず一通ごとに「年賀」と赤で書いて下さい。

来春入学する児童の健康診断日

来年(昭和37年)4月に入学する児童の健康診断日が、次のとおりに決まりました。この通知は児童の保護者宛にそれぞれ連絡いたしました。この名簿は11月1日現在の住民登録によつて作成したもので、住民登録をしてない方や又は11月1日以降住所を変更した方には、通知が届きません。

8日富崎小、9日西小、10日神戶小、11日東小、12日神戶小、16日那古小、17日豊房小、18日船形小、19日館野小。

よく見てあげよう

子どもの通知票

子どもの能力の関係を正しく批判して励ましてやらないで、親の要求度が高すぎると、折角の子供の努力を否定し、けなしたり、くさらせたりし

ときは、必ず出来栄をよく見てやりましょう。殊に成績は教科の上にある点数のみでなく、子供のよい性格や精神力や体力技能等がこれら美点もあるものでこれを総合して見てやらないと子供の特性を十分伸ばしてやることにはなりません。子供が喜んで成績を親に見せるのは、親を信頼しているからであります。つむかぬし事がなく、親の前に出られる子供、親の持てる高き買つてやらないければならぬでしょう。(青少年健全育成委員会)

新年名刺交換会

申込は23日まで

昭和37年の新春を迎えるにあたり、次のよう恒例の新年名刺交換会が行なわれます。この名刺交換会は一月一日、市民が一堂に集つて、年のはじめを寿ぎ市民相互の健康と市の発展を祝し合うもので、毎年全市民から参加の希望をとりつけて行なつて居るものです。なお、この申込方法に

青少年の健全育成にはまず第一に家庭環境をよくなる必要があります。ではどんな家庭がよいといえるでしょうか。丁度十二月は学校の二期の終りになります。子供が学校から通知票を買つて帰る日が近いでしょう。家庭ではその通知票を示された時、どうすればよいか、ここに大体の指針を示し、みなさんの参考にして下さい。

通知票を示された時、悪い点を先に叱りますか。良いところをほめますか。或は見て、ほめ

も叱りもせずに黙つていますか。それとも一応励ましてやりますか。或は全然見てやりませんか。通知票は、子供たちの一学期間の努力の集積です。それを見れば、必ず丁寧によくその努力の跡を見てやるべきです。そして努力の足りないところは、大いに励まして子供たちの勉強意欲をかきたてるべきです。子供は親たち

に、それが子供自身に問題があるのか、また親なりの家庭内教師の問題があるのか、不振の原因を調べて、理解と同情の反響の愛情を持って子供に接しなければなりません。これは見せられた

ては子供に失敗感、劣等感を不当に感じさせることになりません。注意しなくてはなりません。平素の成績物でも、見せられたとき、どうも受けられないで、(青少年健全育成委員会)

この管理は同地の第十一分団(福島信次郎団長)が行ないます。

市では毎年1月15日(成人の日)、満20才になった方達の前途を祝福する成人式を行なつて居ります。該当者には、年頭の賀状をかねてそれぞれ案内いたしますが、もし通知もれがありましたら市教育委員会社会教育課までご連絡下さい。

なお、この調査は12月1日現在の「住民登録」に登録されているものによつて調査しました。該当者(昭和36年4月1日から昭和37年3月31日まで)に生れ、現在市に在住する者日時及び場所(昭和37年1月15日午前9時30分北条小学校講堂)

年賀郵便は年ごとにふえており、三十四年には十億、三十五年は十億七千万通にのぼつています。これらから推定しますと今年はおそらく十一億通に達するのではないかと考えられます。郵便物が遅れないようにするため次のように呼びかけますのでご協力下さい。

地区	納期日	時間	徴収場所	徴収区域
館山地区	20日	前10時~12時	新井集会所	新井1、2、3、下町
	"	"	館山神社社務所	仲町、上町、橋見、上須賀
	"	后1時~3時	真倉消防小舎	真倉、青柳
北条地区	"	"	柏崎消防署分遣所	柏崎、西原、西の浜、岡沼、宮城
	"	"	笠名社務所	笠名、大賀
船形地区	21日	前10時~12時	消防署本署	六軒町全域、新鶴(浜)
	"	"	三軒町消防小舎	三軒町、落、鶴ヶ谷、新鶴ヶ谷
	"	后1時~3時	長須賀青年会	長須賀全域、新鶴
館野地区	25日	正午~3時	館野農協	八幡、湊

今月の市税(固定資産税 第3期)は12月25日が納期限です

地区	納期日	時間	徴収場所	徴収区域
那古地区	22日	前10時~12時	那古農協	東藤、正木岡、小原、正木上、下、向、亀ヶ原、西郷
	"	"	那古消防小舎	宿、寺赤、芝崎
船形地区	23日	前10時~12時	堂ノ下集会所	堂ノ下、1、2、3
	"	"	東区公会堂	東、仲宿、西
その他地区	"	后1時~3時	川崎社務所	川崎、大辻
	"	"	川崎青年会	川崎、大塚
その他地区			市役所、各出張所、各市金庫	

支給範囲が拡張

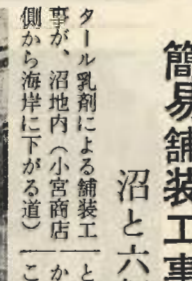
改正された「引揚者給付法」

引揚者給付金等支給法の一部が改正され、いままで認められていなかった終戦前南洋群島引揚者に對しても、引揚者給付金が支給されることになりました。

この改正された南洋群島引揚者とは、次の三種類になっています。

強制引揚者 昭和18年4月2日以前に生れたもので、少なくともその日から同年10月1日まで南洋群島にいて、終戦の前日(昭和20年8月14日)以前に日本政府(南洋庁)の要請で本邦に引揚げたものです。この該当者は認定庁備付けの南洋群島引揚者名簿(終戦前)で認定され、その名簿に記載されている者は請求書類に6か月の在島証明書や居住証明書を不要にしていますが、名簿にないものやまた在島期間に6か月未満の疑いがある者は、南洋群島協会が調査します。なお一般強制引揚者でも本邦へ引揚げ途中に比島を廻つたため、終戦(昭和20年8月15日)後に帰国したものは、改正前の法律の適用を受けるので、昭和37年5月16日までに手続を済ませないと時効になります。

引揚者給付金の額は昭和20年8月15日当時の引揚者の年齢によつて次のようになります。



写真=沼地内の舗装工事

簡易舗装工事

沼と六軒町地内で、タール乳剤による舗装工事が、沼地内(小宮商店)が所で行なわれています。この舗装は、歩道(本通側)から海岸に下がる道)以外の横道)が主な道路に對し、地元負担で市が直営で行なっているもので、すでに館山小入口、船形小入口、婦人会館前などが実施されています。

沼地内(小宮商店側) 工費三十五万五千円で道路延長二百三十三米、側溝百六十六米が今月中旬に完成します。

市道六軒町八幡線(諏訪神社前) 工費二十万円で道路延長百六十米が今月中旬に完成します。

なお、この工事はそれぞれタール乳剤防塵処理による舗装になっています。

福祉と

今年よせられた 篤志寄附九万円

市の社会福祉事業や市内の生活困窮者のために役立ててきた篤志寄附に、市民皆さんから寄せられた篤志寄附は、現金だけでも四月から十一月末日まで合計九万七千七百七十四円(大きな金額)になっています。

これらの篤志寄附の中には、毎月のように一市民として匿名で寄附されている方や、小学生、中学生達が学級有志で福祉事業に役立ててほしいと、幼い努力の結晶を寄せた篤志寄附者も少なくありません。

十一月の篤志寄附者

◎秋山英美さん(東京都世田谷区松原町)三千六十円(故人が在世中館山市に世話になったからと市の社会福祉事業に)

◎一市民(匿名)五百円(本年二月から毎月五百円づつ送金されてくるもの)

一月一日現在で 住民登録の実態調査

住民登録は選挙、印鑑証明、居住の証明、不動産登記、入学、予防接種など私達の日常生活のすべてにわたる基礎になっています。

なお、一月一日現在で住民登録の実態調査を行なっています。市職員が伺いますので、そのせつはご協力下さい。

支給されます。この場合は単に昭和18年10月1日以前に生れたものであればよいことになっていません。この場合の遺族給付金の額は、死亡当時の年齢によつて次のように区別されます。

18才以上2万8千円

18才未満1万5千円

一般殉難者 昭和18年10月1日以降引揚げの準備をしながら、配給等の関係上引揚ることができず、南洋群島に残つていて死亡した者や、引揚げる途中比島などで死亡した者(一般殉難者)については、海没者同様遺族に遺族給付金が支給されます。

一般殉難者は戸籍簿に生年月日および死亡場所が明記されていますから、これによつて該当事実の判定は容易にできます。しかしこの一般殉難者のうちには、戦時参加者として遺族等援護法の適用を受けているものがあり、その者については遺族給付金が支給されません。

り以外の横道)が主な道路に對し、地元負担で市が直営で行なっているもので、すでに館山小入口、船形小入口、婦人会館前などが実施されています。

標語の入選者 公明選挙推進運動で

十一月の市広報で市民皆さんから「公明選挙推進」のための標語を募集したところ、六十一点にのぼる応募をいただきました。応募規定により、選挙管理委員長鈴木紀、同管理委員小柴義孝、同加藤清太、同藤田正、公明選挙推進協議会長辻井道爾、教育長工藤和、教育委員小松長松、久野野小学校校長真田徹の八氏による審査委員が次の通り入賞者を決定しました。

◎長田清さん(大正堂薬局) (拾得金の謝礼金を全額寄附した) 以上合計六千二百二十円

特別賞 鈴木一郎(神奈川 景山一良(蘭))

一等賞 鈴木義弘(正本 下) 保田澄子(佐野)

二等賞 保田一男(佐野) 渡辺良雄(東長園) 山下旭(安布里) 佐草哲(佐野) 保田勝美(佐野)

なおこの耕種機は、昭和三十三年頃には約三十台位だったものが、其後大いに普及され市内の専業農家(第一種兼業農家を含め)約三千世帯の内、現在では八百九十台約三割に利用されております。また普及率の多い地区として九重、館野、正木の順になっています。



耕種機大会の入賞者

常春の房州を紹介する観光光宣が十一月十四日から三日間にわたつて埼玉群馬・長野の海なし県の主要都市に對して行なわれました。

いままでは主に、夏の観光だけに限られていたのが、本年からは特に冬花咲く房州を紹介しようとする観光客を誘おうと、市観光事務局、観光協会、日東交通、市内旅館業者がいつたつたとして宣伝にのりだしたもので、各地では旅行のあつせん業者、バス会社と直接、情報交換、受入態勢の説明など具体的な問題をとらあげた懇談会が行なわれました。

好評だった市の特産品

今年も長野県松本市で行なわれた県観光と物産展に、

好評だった市の特産品

今年も長野県松本市で行なわれた県観光と物産展に、

今年もまた「歳末助け合い運動」が始まりました。恵まれない子供達、身寄りのないお年寄り、また身体不自由な方達や福祉に欠ける人々のために、明るい年越しができるよう皆さんの温かいご協力をお願いします。

目標額は40万円

歳末助け合い運動

なお今年の目標額は40万円です。十二月20日まで募金を行ない、12月25日民生委員常務10名と市民代表5名と市関係者で組織する配分委員会、それぞれ年内にこれら該当者の方達に配分することになります。

常春の房州を紹介

海なし三県を紹介

好評だった市の特産品

今年も長野県松本市で行なわれた県観光と物産展に、

農業共進会

展示と即売

されるもので、十一日の審査会に引き続き十二日は展示と即売が行なわれます。

なお出品物は、種芸、蔬菜、果実、苗木、花卉、加工品、生活改善などが出品予定されています。

青少年健全育成

標語募集の延期

館山市青少年健全育成委員会では、さきに市民の皆さんから青少年健全育成に關する標語を募集しましたが、趣旨が徹底しないためか、応募者が非常に少なかったため、締切り日を来月の十五日まで延期することになりました。市民の皆さん、ぜひ奮つてご応募下さい。

座頭橋の架換工事

九重地区の水玉と竹原の境にある「座頭橋」の、架換工事が二十万円で行なわれています。

工事内容は、橋台、床版とも鉄筋コンクリートで完成は今月中旬になつていきます。

防火ボスタ

入賞者の表彰

市内小学校四・五・六年生を対象に行なわれた「防火ボスタ」の募集は三百七十九名の多数の応募がありました。

これは秋の火災予防週間行事の一環として行なわれたもので、審査の結果次の入賞者が決定され、入賞者には賞状と記念品がそれぞれおくりられました。

【特賞】佐久間誠(館野小四年)、早川啓子(神小四年)、小宮賢一(船形小六年)

【金賞】小林茂(船形小五年)、鈴木博(館山小六年)、真田輝雄(館野小六年)、石井誠(神小五年)、遠藤俊昭(那古小四年)

【銀賞】吉田山百合(北条小六年)、本橋亮一(北条小四年)、佐藤みづ(北条小五年)、岡本美恵子(北条小五年)、加藤恵子(那古小五年)、高目(那古小四年)、加藤和久文隆(那古小六年)、早川康二(神小五年)

水路工事

三軒町地内

三軒町の溝にさがる道路

市役所の年末事務

市役所の年末事務は例年のとおり28日午前中までですが、納税関係は皆さんのご便意をはかるため31日まで徹夜勤務を行なっています。またゴミの収集作業は30日まで行ないます。そのほか死亡届、埋火葬については当直職員が受付をいたします。

なお、年末になりますと印鑑証明を必要とする方が多くなりますので、必要な方は早めに市民課にご請求下さい。

1月天候予想

富崎測候所

一月は晴天が多く気温は平年並の見込ですが、後半は前半にくらべて気温は高目です。天候のくずれはありまじょう。降水量は並か少目の見込です。